

第86回 火力専門委員会 構造分科会 議事録（案）

1. 日 時：2015年8月4日（火）13時30分～17時00分
2. 場 所：日本機械学会 第3,4会議室
3. 出席者：飯田(東電)、西野（配管技術研究協会）、西田(MHPS 長崎)、高野(中電)、
大橋(IHI)、田村(MHPS 日立)、黒板(東芝)、妹尾(関電)、豊嶋(MHPS 呉)、
黒川(川崎重工)
代理者：なし
オブザーバー：なし
欠席者：小高(富士電機)
事務局：原

4. 配布資料

- 86-1 第85回構造分科会議事録（案）
- 86-2 構造分科会委員名簿
- 86-3 第72回火力専門委員会議事録(案)
- 86-4-1 第74回発電用設備規格委員会議事録（案）
- 86-4-2,3 アルミ事例規格廃止に係る規格委員会委員長の見解および要望
- 86-5-1 登録審査機関へのJSME 火力規格説明会配布資料(構造分)
- 86-5-2 説明会報告メモ
- 86-6-1 規 No293 書面投票意見対応案
- 86-6-2 追補版対比表(規格委書面投票 No293 意見対応による修正)
- 86-6-3 規 No293 書面投票意見対応案(追加分)
- 86-7 2012年度版用規格原稿作成要領
- 86-8-1 審議履歴表
- 86-8-2 レビュー票(IHI)
- 86-8-3 レビュー票(MHPS 呉)
- 86-8-4 レビュー票(中部電力)
- 86-8-5 レビュー票(MHPS 長崎)
- 86-8-6 レビュー票(MHPS 日立)

5. 議題

- (1) 前回議事録確認 [資料 86-1]
前回議事録（案）について確認を行ない、議事録案は承認された。
- (2) 分科会委員・役員の承認 [資料 86-2]
飯田委員(主査)と高野委員の再任意向が報告され、出席委員全員の賛成により次回火力専門委員会への推薦が承認された。

(3) 委員会報告

1) 火力専門委員会報告

[資料 86-3]

5月27日開催の第72回火力専門委員会の主要項目が報告された。

- ・ 構造分科会の田村委員、黒川委員の委員承認。
- ・ 第84回、第85回の構造分科会報告。(議事録の分科会開催回数名が間違っていたので修正する。)
- ・ 火力専門委員会書面投票結果、意見対応報告
- ・ 登録安全審査機関説明会の趣旨、準備状況等の報告
- ・ 配管減肉管理に関する規格(JSME SCA1)改訂案(原子力専門委員会書面投票意見対応による修正)の審議結果報告

2) 規格委員会報告

[資料 86-4-1,2,3]

6月10日開催の第74回発電用設備規格委員会の主要項目が報告された。

- ・ 飯田幹事より資料に基づき、「アルミ事例規格廃止に係る規格委員会委員長の見解および要望」について紹介があった。
- ・ 火力専門委員会について報告があった。
- ・ 火力用発電設備の追補案に関して、書面投票の意見対応、今後の進め方についての審議状況について報告があった。

3) その他報告

[資料 86-5-1,2]

- ・ 7月28日に開催された登録審査機関へのJSME 火力規格説明会について、説明資料、参加者、質疑概要等について報告があった。

(4) 審議事項

(4-1) 追補改訂案

1) 規格委員会書面投票意見対応

[資料 86-6-1,2,3]

規格委員会書面投票意見対応の内、追加分で再意見対応案が未確定のもの(高橋委員意見対応)について、以下のとおり審議を行った。

- ・ 意見 No71 … ご意見を受け「により計算される値と等しくすること。」→「とすること。」とする。
- ・ 意見 No72 … 再対応案で OK。
- ・ 意見 No77 … 意見者のご意見を採用する。
- ・ 意見 No78 … 再対応案どおり、マイタバンドをマイタ継手と修正すれば OK。
- ・ 意見 No79 … 再対応案で OK。

2) 火力専門委員会メール審議

本日の配布資料 86-1,2 は、火力専門委員会においてメール審議中(7/31～8/6)である。

現在追補原稿案としては、資料 86-2 対比表の右側の欄が最新のものであるが、火力

専門委員会のメール審議、規格委員会の書面投票により修正になる可能性がある。

3) 追補版原稿の準備 [資料 86-7]

参考に、2012 年度版の発電用火力設備規格策定時の規格原稿作成要領を配布した。

(4-2) レビュー票審議

(1) レビュー票(MHPS 日立) IV章 USC [資料 86-8-6]

田村委員が、レビュー票を説明。

○表 UCS-23 追加、変更材料は、第Ⅱ章で取入れた場合に反映する必要があるため、材料分科会の情報をフォローする

○UCS-27(b) 呼び径は「750mm」→「DN750」に戻す

○UCS-66(i)および66(i)(5) 「-103℃」を ASME の SI 値「-105℃」に修正

○UCS-67(a)(2) 表現修正。(例えば、「・・・を超える時、・・・未満である」→「・・・を超え、・・・未満の場合」)

(a)(3),(4) ASME SI 値とする。(3ヶ所)

○UCS-67(b) 67(c),(d)等を参考に(追加項目)の表現見直し。

○UCS-85(h) ASME SI 値が無い3in.の換算は、「ASME 数値を採用する場合の内規」に従う。

○表 UCS-56P 番号1の注(4)(c)(4) 「31.7mm」を ASME SI 値「32mm」に修正。

(2) レビュー票(IHI) IV章 APP1~3、V章 103,104 [資料 86-8-2]

大橋委員が、コメント反映版を説明。

○104.3.1(B.2) 「鍛造製」の前に「一体型の」を追記する

○104.7.1 の「Mandatory」は ASME の引用であるためそのまま残す。

○それ以外、コメント等なし。

(3) レビュー票(MHPS 呉) Ⅲ章 APPENDIX [資料 86-8-3]

豊嶋委員が、コメント反映版を説明。

○新たなコメント等はなし。

(4) レビュー票(中部電力) IV章 APPENDIX、V章 100 [資料 86-8-4]

高野委員より、コメント反映版を説明。

○26-6.4.2 「 $S_y^* = 2.3S_y$ 」は誤記でないことは確認。(引続き、各委員にて妥当性について情報が有れば連絡する。)

○100.1.3(F) 100.2 で「パッケージ機器」の定義が追加されているかを確認。

○図 100.1.2(A)~(C)のボイラ外部配管の適用範囲は、「第Ⅲ章ボイラ PG-58 ボイラ外部配管」及び「第V章配管」に修正する。

○他の箇所も含めて、examination は「試験」、inspection を「検査」、testing を「テスト」とすることとする。

(5) レビュー票(MHPS 長船) Ⅲ章 PW,Ⅳ章 UW

[資料 86-8-5]

西田委員より、追補意見対応の反映版について説明。

○コメント等はなし。

■引き続き、レビュー票に対する意見・コメント等があれば、連絡していただく。

6. 次回開催予定

日 時：2015 年 11 月 18 日（水）13 時 30 分～17 時 00 分

場 所：日本機械学会 第3・4会議室

以 上